

ご回答用ウェブフォームの見本（抜粋）

就労支援実務者に必要な知識・スキル等習得の優先度と習得方法に関する意識調査

1 本調査の目的と内容

本調査は、就労支援実務者が効果的な就労支援を行うために必要な知識・スキル・理念・態度の習得に関して、その**優先度や有効な人材育成の方法を明らかにすること**を目的としております。

この結果は、今後の全国的な**研修等のあり方の検討**や、就労支援実務者や人材育成担当者の**専門性向上への共通認識づくり**、**人材育成の方法**を検討するための基礎資料として活用されます。

- 本調査における「必要な知識・スキル等」とは、就労支援の多様な成果に向けて欠かすことができないと考えられる知識・スキル・理念・態度を指しています。

2 本調査への回答をお願いしたい方

貴事業所において就労支援実務者の**人材育成を担当されている方1名**。

※ 貴センター/事業所に所属する就労支援実務者が行う支援実務に対して助言や実務指導等の役割を担っている管理者、実務責任者、経験豊富な実務者等の方を想定しています。

- 調査へのご回答は任意です。すべての質問にお答えいただけない場合は、可能な範囲でご回答ください。ご回答の内容によって不利益になることはありません。

3 回答方法

- 次ページから始まる質問にご回答ください。
- 個人や施設を特定する調査ではなく、また法人・施設としての考えを求めるものでもありません。回答者ご自身のありのままの認識をお答えください。
- 回答を全て終了する前であれば、回答を修正したい場合には戻ることができます。
- アンケートを途中で中断した場合も、同じ端末かつ同じブラウザ環境であれば、中断した箇所から回答を再開することができます（途中回答の保存は1週間です）。
- 自由記述欄に回答する際、氏名や施設名など個人・組織を特定する情報は記入しないようご注意ください。なお、記載されていた場合は、匿名化して処理いたします。

4 調査データの管理

- 調査で得られた情報は、研究以外の目的に使用することではなく、関係法令及び 当機構の規定に基づき厳重に保存し、使用が終了した後廃棄します。
- 調査で得られたデータは個人が特定されない方法により分析を行い、報告書に取りまとめて公表（令和7年3月予定）するとともに、学会等で発表する場合があります。
- 公表にあたって、施設名や回答者個人が特定されることはありません。

5 お問い合わせ先

本調査についてのご質問などありましたら、お手数ですが、下記までお問い合わせください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター研究部門（社会的支援部門）

担当：竹内（たけうち）、大竹（おおたけ） 〒261-0014 千葉県美浜区若葉3-1-3

電話：043-297-9087（月～金 9：15～17：30） 電子メール：ssdiv@jeed.go.jp

以上を確認し、回答を始める

I 回答者ご自身の属性

問A 回答者ご自身が所属されているセンター/事業所が実施・運営している事業として当てはまるものにチェックしてください（複数回答可）。

障害者就業・生活支援センター事業

就労移行支援事業

就労定着支援事業

問B 回答者ご自身がこれまでに障害者就労支援実務を担当した経験年数として当てはまるものにチェックしてください。（「2023年12月末時点」でご回答ください。）

*この設問において「障害者就労支援実務」とは、労働、福祉、医療・保健、教育等の関係機関における障害者の就労支援実務を指します。

3年未満

3年～5年未満

5年～10年未満

10年～20年未満

20年以上

就労支援実務の経験なし

問C 回答者ご自身がこれまでに担当した職種としてあてはまるものすべてにチェックしてください。

管理者、センター長、施設長、部長等の事業所の管理職

主任就業支援担当者

就業支援担当者

生活支援担当者

サービス管理責任者

就労支援員

就労定着支援員

職業指導員

生活支援員

ジョブコーチ（職場適応援助者）

II 貴センター/事業所の属性

問D 問Aで回答した事業を行うセンター/事業所の所在地として当てはまるものにチェックしてください（複数回答可）。

政令指定都市又は特別区（東京23区）

中核市（国から「中核市」として指定された62市）

上記以外の市町村

問E 貴センター/事業所の運営母体の法人格として当てはまるものにチェックしてください。

社会福祉法人

医療法人

株式会社

合同会社

NPO法人

社団法人

その他

問F 貴センター/事業所の運営母体全体の職員/社員数として当てはまるものにチェックしてください。

10名未満

10～20名未満

20～30名未満

30～50名未満

50～100名未満

100～300名未満

300名以上

わからない

問Aで☑した事業の種類に応じて事業名が表示されます。

問G 貴センター（障害者就業・生活支援センター事業）利用者における、障害種別の割合を概数でお答えください。

※障害者手帳の有無・種類に関わらず、主たる障害（職業上の課題への影響が最も大きいと考えられる障害）でご回答ください。

※昨年度の実績等を参考に、おおよその割合を感覚的にお答えください。

	8割以上	5割～7割	2割～4割	1割以下	利用者なし
身体障害（肢体不自由、聴覚障害、視覚障害、内部障害等）	●	●	●	●	●
知的障害	●	●	●	●	●
精神障害（発達障害、高次脳機能障害を除く）	●	●	●	●	●
発達障害	●	●	●	●	●
高次脳機能障害	●	●	●	●	●
難病	●	●	●	●	●

Ⅲ 人材育成の取組

問H 就労支援実務者の人材育成に関して、回答者ご自身の現在の役割として当てはまるものにチェックしてください（複数回答可）。

職員/社員の業務の進捗・目標管理や人事評価を行っている。

職員/社員の人材育成に関わる方針・計画等の立案を行っている。

職員/社員が担当しているケースに関する進捗状況の把握や必要に応じた助言を行っている。

職員/社員の研修や情報共有の場等の機会の創出、受講・参加促進等を行っている。

職員/社員のスキル等向上を目的としたOJT（実務指導やスーパービジョン等）を行っている。

法人/所内だけでなく、地域関係機関全体の人材育成を目的とした取組を行っている。（例：地域で行う研修・セミナー・会議等の企画・運営や講師等の受託）

問I 貴センター/事業所では、人材育成の取組として、以下の内容を組織的にどの程度実施していますか？

	全く実施していない	あまり実施していない	出来る範囲で実施している	積極的・計画的に実施している
①法人/所内で障害者就労支援に関する研修会（座学、演習、グループワーク等）を開催する。	●	●	●	●
②計画的な実務指導（指導/育成計画等に基づくOJT）を行う。	●	●	●	●
③法人/所内でケースミーティングを行い、意見交換、ノウハウ共有、事例検討等を行う。	●	●	●	●
④外部機関が行う研修・セミナー・学会等への積極的な参加を促す。	●	●	●	●
⑤法人/所内の熟練者又は外部の専門家からスーパービジョンを受けることができる機会を設ける。	●	●	●	●
⑥地域関係機関と共に、情報交換（意見交換、ノウハウ共有、事例検討等）を行う機会を設ける。	●	●	●	●

IV 知識・スキル等習得の優先度と人材育成の方法

次のページより、知識・スキル等の項目のうち、65項目をランダムに提示します。

それぞれの知識・スキル等の習得に関して、就労支援実務者の人材育成の観点で様々な角度から**現実的な優先度**（限られた時間や人材、業務量の多さなどの現状を踏まえた場合に、どの程度優先的事項なのか）を質問しますので、回答者ご自身の率直なお考えをお答えください。

質問の仕方（例）

ここに、知識・スキル等の内容を示したうえで、以下の質問をします。

問：「この知識・スキル等の…」に続く以下の質問に対して、貴センター/事業所における人材育成の観点からの現実的な優先度について、回答者ご自身のお考えに最も近いところにチェックをつけてください。

* 限られた時間や人材、業務量の多さなどの現状を踏まえてお答えください。

	優先的な事項	ある程度、優先的な事項	どちらとも言えない	ある程度、後回しできる事項	後回しできる事項
①（この知識・スキル等の）習得は、効果的な障害者就労支援を行うために…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
②（この知識・スキル等の）習得は、初任者（実務経験3年程度まで）の人材育成の目標として…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
③（この知識・スキル等の）習得のために、研修（座学、演習、グループワーク等）を受講することは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
④（この知識・スキル等の）習得のために、OJT（実務指導、支援同行、スーパービジョン等）を受けることは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
⑤（この知識・スキル等の）習得のために、情報交換（意見交換、ノウハウ共有、事例検討等）の場に参加することは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

* 選択肢は、次の意味を示します。

- 「**優先的な事項**」：時間等の限りを考慮しても、優先的に取り組むべき事項である。
- 「**ある程度、優先的な事項**」：時間等の限りを考慮しても、ある程度、優先的に取り組むべき事項である。
- 「**どちらとも言えない**」：時間等の限りを考慮すると、優先的に取り組むべきかどうか判断しにくい事項である。
- 「**ある程度、後回しできる事項**」：時間等の限りを考慮すると、ある程度、後回しできる事項である。
- 「**後回しできる事項**」：時間等の限りを考慮すると、後回しできる事項である。

以下、「必要な知識・スキル等」の内容をランダムに提示し、同じ質問をします。

(知識・スキル等No.13)

以下に示す、障害者就労支援に関する知識・スキル等の内容を読んだうえで、下記の問にご回答ください。

(タイトル)

相談を行う基本的な態度

(知識・スキル等の内容)

支援者の役割や相談目的を説明した上で、共感的態度で傾聴し、一緒に考える姿勢で相談すること。

問：「この知識・スキル等の…」に続く以下の質問に対して、貴センター/事業所における人材育成の観点からの現実的な優先度について、回答者ご自身のお考えに最も近いところにチェックをつけてください。

* **限られた時間や人材、業務量の多さなどの現状を踏まえて**お答えください。

	優先的な事項	ある程度、優先的な事項	どちらとも言えない	ある程度、後回しできる事項	後回しできる事項
① (この知識・スキル等の) 習得は、効果的な障害者就労支援を行うために…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
② (この知識・スキル等の) 習得は、初任者(実務経験3年程度まで)の人材育成の目標として…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
③ (この知識・スキル等の) 習得のために、研修(座学、演習、グループワーク等)を受講することは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
④ (この知識・スキル等の) 習得のために、OJT(実務指導、支援同行、スーパービジョン等)を受けることは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
⑤ (この知識・スキル等の) 習得のために、情報交換(意見交換、ノウハウ共有、事例検討等)の場に参加することは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

(知識・スキル等No.8)

以下に示す、障害者就労支援に関する知識・スキル等の内容を読んだうえで、下記の問にご回答ください。

(タイトル)

障害福祉サービスや所得補償制度の知識

(知識・スキル等の内容)

障害福祉サービス¹⁾や所得補償に関する社会保障制度²⁾についての基礎的知識を有し、情報提供を行うこと。

(注釈)

- 1) 障害者総合支援法によるサービスと児童福祉法によるサービス。代表的なサービスとしては、就労移行支援等の訓練等給付、計画相談支援等の相談支援、医療費の自己負担額を軽減する自立支援医療等がある。
- 2) 厚生年金、雇用保険、労災保険や公的扶助に基づく給付により所得を補償すること。

問：「この知識・スキル等の…」に続く以下の質問に対して、貴センター/事業所における人材育成の観点からの現実的な優先度について、回答者ご自身のお考えに最も近いところにチェックをつけてください。

* **限られた時間や人材、業務量の多さなどの現状を踏まえて**お答えください。

	優先的な事項	ある程度、優先的な事項	どちらとも言えない	ある程度、後回しできる事項	後回しできる事項
① (この知識・スキル等の) 習得は、効果的な障害者就労支援を行うために…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
② (この知識・スキル等の) 習得は、初任者(実務経験3年程度まで)の人材育成の目標として…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
③ (この知識・スキル等の) 習得のために、研修(座学、演習、グループワーク等)を受講することは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
④ (この知識・スキル等の) 習得のために、OJT(実務指導、支援同行、スーパービジョン等)を受けることは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
⑤ (この知識・スキル等の) 習得のために、情報交換(意見交換、ノウハウ共有、事例検討等)の場に参加することは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

(知識・スキル等No.53)

以下に示す、障害者就労支援に関する知識・スキル等の内容を読んだうえで、下記の問にご回答ください。

(タイトル)

企業の障害者雇用に関する実態把握と情報提供

(知識・スキル等の内容)

企業の障害者雇用に関する実態や考え方を踏まえて、障害者雇用の意義、事例、支援制度、支援サービス等の有益な情報を提供すること。

問：「この知識・スキル等の…」に続く以下の質問に対して、貴センター/事業所における人材育成の観点からの現実的な優先度について、回答者ご自身のお考えに最も近いところにチェックをつけてください。

* **限られた時間や人材、業務量の多さなどの現状を踏まえて**お答えください。

	優先的な事項	ある程度、優先的な事項	どちらとも言えない	ある程度、後回しできる事項	後回しできる事項
① (この知識・スキル等の) 習得は、効果的な障害者就労支援を行うために…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
② (この知識・スキル等の) 習得は、初任者(実務経験3年程度まで)の人材育成の目標として…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
③ (この知識・スキル等の) 習得のために、研修(座学、演習、グループワーク等)を受講することは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
④ (この知識・スキル等の) 習得のために、OJT(実務指導、支援同行、スーパービジョン等)を受けることは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
⑤ (この知識・スキル等の) 習得のために、情報交換(意見交換、ノウハウ共有、事例検討等)の場に参加することは…	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

(知識・スキル等No.42)

以下に示す、障害者就労支援に関する知識・スキル等の内容を読んだうえで、下記の問にご回答ください。

(タイトル)

就職後の合理的配慮提供に向けた支援

(知識・スキル等の内容)

障害者本人と事業主それぞれの立場や視点を理解した上で、双方の話し合いを通じて、合理的配慮の提供について調整すること。

問：「この知識・スキル等の…」に続く以下の質問に対して、貴センター/事業所における人材育成の観点からの現実的な優先度について、回答者ご自身のお考えに最も近いところにチェックをつけてください。

* **限られた時間や人材、業務量の多さなどの現状を踏まえて**お答えください。

	優先的な 事項	ある程 度、優先 的な事項	どちらと も言えな い	ある程 度、後回 しできる 事項	後回して できる事項
① (この知識・スキル等の) 習得は、効果的な障害者就労支援を行うために…	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
② (この知識・スキル等の) 習得は、初任者(実務経験3年程度まで)の人材育成の目標として…	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③ (この知識・スキル等の) 習得のために、研修(座学、演習、グループワーク等)を受講することは…	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④ (この知識・スキル等の) 習得のために、OJT(実務指導、支援同行、スーパービジョン等)を受けることは…	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑤ (この知識・スキル等の) 習得のために、情報交換(意見交換、ノウハウ共有、事例検討等)の場に参加することは…	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

以下は省略しますが、「必要な知識・スキル等」の内容(貴センター/事業所に郵送した調査依頼文書の別添参照)の残りの項目についても同じ質問を繰り返します。

問J 就労支援実務者が必要な知識・スキル等を充足していくための人材育成の取組として、貴センター/事業所で特に意識して取組まれていること、工夫されていることがあればご記入ください（回答は任意）。

問K 就労支援実務者が必要な知識・スキル等を充足していくための人材育成の取組に関して、貴センター/事業所で課題と感じておられる事柄があればご記入ください（回答は任意）。

ご回答いただいた内容が、一定の条件と合致した場合に、ヒアリング調査へのご協力をお願いする場合があります。

ご協力いただける場合は、WEBフォームの該当箇所に、所定の内容をご記入いただきますようお願いいたします。

本調査研究では、就労支援実務者が必要な知識・スキル等を充足していくための効果的な人材育成の取組内容を明らかにするため、人材育成の取組事例を収集することを予定しております。

人材育成の取組に関するヒアリング調査にご協力いただける場合は、下記にご所属、お名前、ご連絡先をご記入下さい。

*ヒアリング調査は、2024年6月～7月頃を予定しております。

*年度内に、担当者より詳細の説明・調整のご連絡を差し上げます。

*ヒアリング内容は、貴センター/事業所における就労支援実務者の人材育成に関する取組内容、工夫されていること、成果と課題等を予定しております。

ご所属

ご所属のセンター/事業所名をご記入ください。

お名前

お名前をご記入ください。

ご連絡先（電話番号：半角数字）

電話番号をご記入ください。

ご連絡先（メールアドレス：半角英数）

メールアドレスをご記入ください。

アンケートは以上になります。

この度は、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

